

## 未来の女性たちの命を救う、 比較試験にご協力ください。

30～60歳代の日本女性が罹るがんのトップは乳がん。  
しかも最も乳がんにかかりやすい年代は40歳代と若く、  
より有効な乳がん検診の開発が急務となっています。

乳がん検診は現在、マンモグラフィ(乳房エックス線)  
検査が基本とされていますが、40歳代の女性には  
限界があることが指摘されています。

超音波検査を使う診断方法も開発されていますが、  
乳がん検診における有効性(死亡率を下げることは)  
確かめられていません。

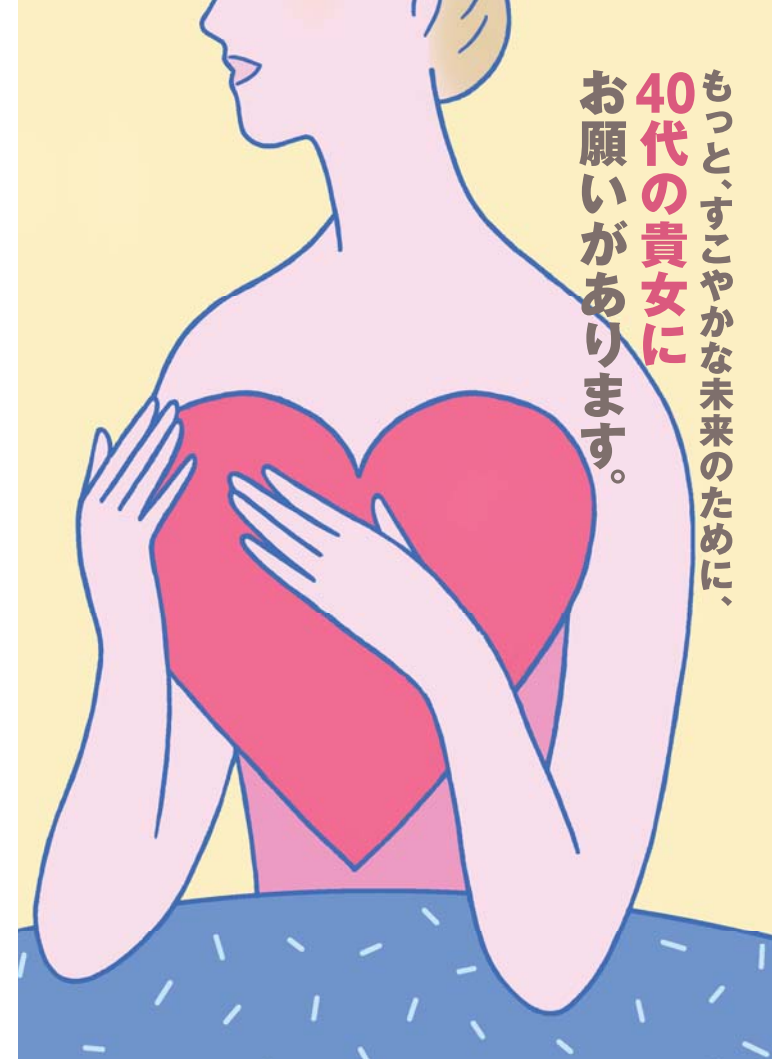
そこで、厚生労働省は国家的プロジェクトとして  
J-START(ジェイ・スタート)を立ち上げました。  
J-STARTでは、超音波検査を併用する検診と  
併用しない検診(マンモグラフィのみ)の比較試験を  
実施し、超音波検査が有効かどうかを検証します。  
研究の対象は40歳代の女性で、  
この比較試験の意義に賛同される方です。

超音波検診により乳がん死亡率が下がるかどうか  
が判明するまでには数十年かかることが予測されます。  
つまり、この比較試験は世代を超えて、  
未来の女性たちの命を救う研究といえます。

乳がんの克服のために、貴女もぜひ、  
J-STARTにご参加ください。



もつと、すこやかな未来のために、  
**40代の貴女に**  
お願いがあります。



ホームページでもお確かめいただけます。

[www.j-start.org](http://www.j-start.org)

### J-START

Japan Strategic Anti-cancer Randomized Trial

厚生労働科学研究  
(第3次対がん総合戦略研究事業)  
がん対策のための戦略研究

「乳がん検診における超音波検査の  
有効性を検証するための比較試験」

J-START(ジェイ・スタート)は  
厚生労働省が立ち上げた  
国家的プロジェクトです。

### ■研究に関するお問い合わせ

J-START中央データセンター

NPO 法人 日本臨床研究支援ユニット内 コールセンター「戦略研究係」

☎ 0120-717-411/0120-711-595

月曜日～金曜日 10:00-17:00 (祝・年末年始は除く)

## 乳がん検診の比較試験

## 『J-START』への参加募集

30～60歳代の日本女性がかかるがんのトップは乳がん、  
最も乳がん罹患率が高い年代は40歳代です。40歳代の、  
より良い乳がん検診の開発が急務となっています。



# J-STARTへの貴女のご参加が、将来きっと、 女性たちを乳がんから救うことにつながります。

J-START (ジェイ・スタート) とは、40代女性の乳がん検診において、マンモグラフィ検査と超音波検査の併用が、有効かどうかを検証する比較試験です。

## 試験の方法

**超音波検査を併用する方法と併用しない方法を総合的に比較します。**

■日本各地の乳がん検診を行っている関係機関・団体のご協力を得て、40歳代の女性12万人を対象に、超音波検査を併用する検診と、併用しない検診（通常通りの検診）を実施します。

- ①マンモグラフィ検査+超音波検査
- ②マンモグラフィ検査のみ（通常通り）

①または②のどちらになるかは、研究の科学的妥当性を保つため、中央データセンターによりランダムに割り付けられます。

■2つのグループ間における検診結果と、利益および不利益を総合的に比較することにより、超音波検診の精度（確かさ）と有効性を調べます。

■今回1回目、2年後に同じ検診方法で2回目の検診を受けていただきます。

## 受診される前に

**比較試験の目的をよく理解された上で、納得して受診していただきたいから。**

乳がん検診に超音波検査を併用することで、検診の精度が高まるかどうか、不利益はないのか、まだ確かめられていません。

マンモグラフィ検査で見つからないがんを、超音波検査で見つけることもありますし、がんではないのに、精密検査が必要と判定される方が多くなることも考えられます。こうした利益・不利益を考慮に入れ、研究へのご理解とご賛同をいただいた上で、検診に臨んでいただければ幸いです。

超音波検査を併用する検診も、併用しない検診も、費用は変わりません。  
もちろん、参加されるかどうかは自由です。

## 参加条件と検診の流れ

**以下の条件に当てはまるかチェックしてください。**

- 申し込み時に40歳代の女性
- 妊娠していない方
- 授乳中でない方
- 乳がんにかかったことがない方
- 5年以内にがんにかかっていない方
- ペースメーカーを植え込んでいない方
- 豊胸術を受けていない方

**参加申し込みから検診まで、下記の流れでご参加ください。**

### 参加申し込み

研究参加団体（当リーフレット裏面参照）にお申し込みください。  
検診日時などをご予約いただきます。

### 試験説明（検診当日）

比較試験の主旨、流れ、検診方法の決定の仕方などを説明します。  
ご同意を得て、検診に進んでいただきます。

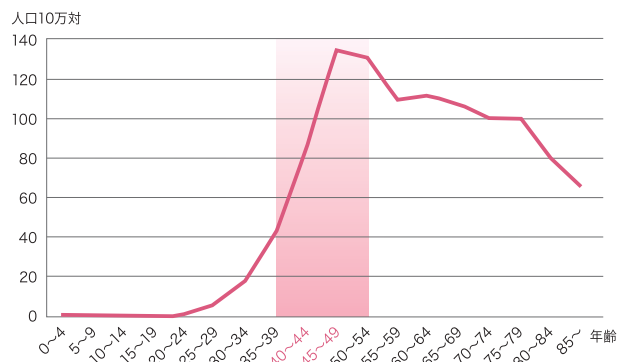
### 乳がん検診

マンモグラフィ検査に超音波検査を併用する方法か、併用しない方法のいずれかで受診していただきます。

### 2年後の再検診

2年後に2回目の検診のご案内をいたします。  
同じ検診方法で、受診していただきます。

## 日本女性の乳がん罹患率のピークは40歳代

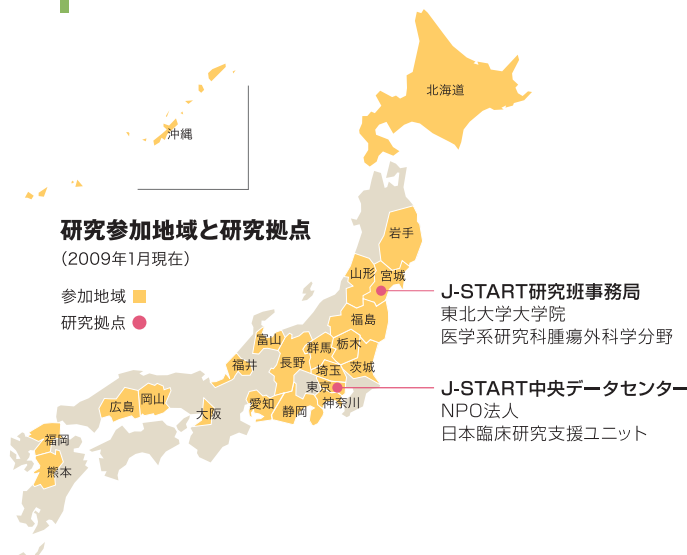


年齢別乳がん罹患率 [2001年] 資料: 国立がんセンターがん対策情報センター

## 研究参加地域と研究拠点

(2009年1月現在)

参加地域 ■  
研究拠点 ●



J-START研究班事務局  
東北大学大学院  
医学系研究科腫瘍外科学分野

J-START中央データセンター  
NPO法人  
日本臨床研究支援ユニット